

営大通信

第 44 号

令和 2 年 3 月 30 日

発行 青森県営農学校興農会
会長 小川 広徳
青森県営農学校後援会
会長 浅利 豪

青森県上北郡七戸町字大沢48-8
TEL 0176-62-3111

令和元年度卒業式

3月7日、令和元年度卒業式を挙行し、畑作園芸課程18名、果樹課程14名、畜産課程3名、合計35名が2年間の学業を終え営農大学校を巣立ちました。

新型コロナウイルスの影響で、規模を縮小して行われましたが、三村知事をはじめ来賓や家族が御臨席される中、卒業証書及び学生表彰の各賞が授与されました。



館田校長の式辞

館田校長から、「充実した人生を送るためには、自分と家族の健康が大切で、明るく元気に、笑顔を絶やさずに、地域や社会に頼られる人財として活躍されることを期待して

います」と式辞がありました。

在校生を代表して畑作園芸課程の橋佳祐さんから、卒業生に対して感謝とエールの言葉がありました。卒業生代表の果樹課程の伊藤宗史さんからは、生活を共にし協力し合った仲間、これまで支援してくれた保護者への感謝の気持ちとともに、卒業後の更なる飛躍と地域社会への貢献の誓いがありました。

卒業生は、社会人としてそれぞれの道を歩みますが、本校で学んだことや仲間を大切に、大いに活躍することを期待しています。



卒業生代表の言葉
(伊藤宗史さん)

各賞受賞者

- 知事賞 果樹課程 伊藤 宗史
- 校長賞 畑作園芸課程 槍澤 輝、果樹課程 佐々木 昭太、畜産課程 前田 法行
- 功労賞 畑作園芸課程 仁和 俊也、馬場 健大
- 精励賞 畑作園芸課程 齊藤 丈一郎、橋本 望苑、果樹課程 浅利 蓮、上田 楓佳
- 皆勤賞 畑作園芸課程 齊藤 丈一郎、果樹課程 佐藤 安紋、下山 慶悟、三上 隆希
- 全国農業大学校協議会長賞 畑作園芸課程 馬場 健大
- 東日本農業大学校等協議会長賞 畑作園芸課程 虻川 哲哉、果樹課程 木下 僚麻
- 農業大学校同窓会全国連盟会長賞 果樹課程 成田 瑞樹
- 東日本農業大学校等同窓会連盟会長賞 畑作園芸課程 仁和 俊也
- 青森県農業経営士会長賞 果樹課程 佐々木 昭太
- 興農会長賞 畑作園芸課程 橋本 望苑、果樹課程 木下 僚麻
- 後援会長賞 果樹課程 北山 銀之将

卒業生進路状況 (令和2年2月28日現在)

(単位：人)

就 農	就 職		研 修	その他	合 計	
	内雇用就農	内農業関連企業				
10	22	5	15	1	2	35

校内プロジェクト発表会・意見発表会

令和元年12月24日・25日に東北町の青森原燃テクノロジーセンターで開催した発表会では、2学年35名がテーマを決めて1年間取り組んできた研究の成果を発表しました。今年度は労働力不足や高齢化など青森県の農業が抱える課題等を踏まえたテーマも多く、表やグラフ、写真などを駆使しながら、初めて聞く方にも分かりやすく伝えていました。また、1学年3名が農業に対する熱い想いを意見発表しました。審査の結果、以下の課題が受賞しました。



各賞受賞者の面々

<プロジェクト発表受賞者>

区分	課程名	氏名	課題名
最優秀賞	畑作園芸	馬場 健大	カラーピーマンの増収技術の検討
優秀賞	畑作園芸	仁和 俊也	省力化のためのながいも追肥回数の検討
	果樹	伊藤 宗史	りんごおい化栽培の夏季剪定と栽培技術による短果枝の発生促進
努力賞	畑作園芸	齊藤 丈一郎	ねぎの平床栽培の導入検討
	畑作園芸	虻川 哲哉	肥料が過剰に蓄積した施設土壌におけるほうれんそうの減肥栽培
	果樹	木下 僚麻	ぶどう「サニールージュ」の反射シートとかん水が果実品質に及ぼす影響

<意見発表受賞者>

区分	課程名	氏名	課題名
最優秀賞	果樹	加藤 雅也	農業への熱い思い
優秀賞	畑作園芸	佐々木 元気	私が就農を目指す理由
努力賞	畑作園芸	相内 音喜	私の将来に向けて

東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会

令和2年1月15日・16日、岩手県金ヶ崎町において、東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会が開催されました。

本校からは校内プロジェクト発表会・意見発表会の受賞者5名(1学年2名、2学年3名)が参加し、発表を行いました。審査の結果、本校学生は惜しくも入賞を逃しましたが、他道県のレベルの高い発表に、参加した学生は大いに刺激を受けていました。

来年は、宮城県で開催される予定ですが、1学年はぜひ入賞を目指して、今後のプロジェクト活動に取り組んでほしいところです。



発表の様子

ヤンマー懸賞論文優秀賞受賞

「第30回ヤンマー学生懸賞論文・作文」の論文の部において、畜産課程1年祐川来さんの『働き方改革が牧場と牛を救う！～持続可能な酪農経営に向けて～』が全国応募総数48編の中から見事、優秀賞を受賞しました！

デンマークの酪農形態を知ること、これからの酪農は、自分が幸せだと思う働き方を選択できることが大切であり、そのような働き方ができる酪農のスタイルを「暮らし型の酪農」とし、将来、自分は牛と共にどうしたら幸せに生きることができるのかという視点で酪農経営をしていきたいということを提案したものです。

残り1年の学生生活でどれだけ自分の夢に近づけるのか、これからの活躍が楽しみです。



代表取締役山岡氏より賞状授与

～いま、注目の授業～

農福連携を学ぶ（2学年）

県では、障がい者が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画をしていく、また、農業分野での労働者不足を解消するための取り組みである「農福連携」に力を入れており、当校でも昨年度から授業の中で取り入れてきました。

今年度は、令和元年12月13日に県農林水産部と健康福祉部の職員を講師に招き、農業側と福祉側の取組や問題点について、お話をいただきました。その後、「作業委託を希望する農家が少ないのはなぜか？」についてグループ討論を行い、「障がい者とどう接したら良いのかわからない」「作業時間が短いため、委託する農家が少ない」との意見が出ました。

講義後の学生のアンケートでは、「障がい者を雇用してみたい」という意見も多く見られ、農福連携に興味を持つ学生が増えたことを感じました。

また、令和2年1月14日の校外学習では、障がい者の就労支援を目的に、十和田市産の農産物を活用した農園カフェの運営や加工製造・販売を行っている「(一社)日々木の森」(十和田市)の主な活動の中で、障がい者ができる仕事を選び、雇用・支援していることを教えていただきました。賃金など苦勞している面も含めて具体的な事例を聞くことができ、学生達は農福連携の意義や難しさについて、より深く考えることができました。

今後「農福連携」の動きが広まり、多くの農業者が障がい者と共に地域の課題を解決していくことの大切さを理解してくれることに期待します。



グループ発表の様子



「日々木の森」の視察見学

「商品開発概論」（1学年）

昨年度新設した1学年の授業「商品開発概論」では、企業の商品開発支援等に携わっている(地独)青森県産業技術センター弘前工業研究所の職員を講師に、顧客に価値が伝わり「売れてゆく商品」を作るために必要な考え方や開発手順を学んでいます。

今年度の授業では、7班に分かれて、班ごとに商品企画の立案、課題の洗い出し、売り場調査等を行い、商品のデザインやネーミング、販売規格、売り方等について検討しました。

また、今年度の最後の授業は、弘前工業研究所にて実施し、各班が検討した商品についてプレゼンを行い、講師を務めた弘前工業研究所の職員から「各商品に対する皆さんの想いが伝わってきました。今回の経験をぜひ今後に生かしてください。」とエールをいただきました。

本授業を通じて、学生たちは商品開発のノウハウを学ぶとともに、仲間と意見を交わしながら協力してものごとに取り組む意義と大切さを再認識していました。



インターネット等で情報収集



「道の駅しちのへ」での聞取調査



弘前工業研究所でのプレゼン

研修旅行（2学年）

令和2年2月17～21日の5日間、研修旅行に行ってきました。今年度の視察先は、学生からの要望が多かった、大分県、福岡県、大阪府、兵庫県、京都府の5府県。

新型コロナウイルス等への予防対策として、マスク着用、休憩や食事の前後にアルコールシートで手を拭かせるようにしながらの旅行となりました。

初日の九州は雪模様の寒い環境でしたが、大分県「別府温泉の地獄巡り」からスタートし、2日目の「安心院葡萄酒工房」では、地元産の葡萄にこだわったワイン造りについて、世界農業遺産の郷「ほたるの館」では、国連食糧農業機関（FAO）により世界農業遺産に認定され、水田オーナーや観光に取り組んでいる事例を研修しました。3日目の「アグリフードEXPO大阪」では、全国各地の農家や会社が本気の商談に来ている場で、商品売り込み、商談を行うためにどのような準備が必要であるかを研修しました。他にも多くの研修を行い、あっという間の1週間でした。



別府温泉の地獄巡り



安心院葡萄酒工房



ほたるの館

令和元年度も部活動等が大活躍!!

営大生は、毎年地元七戸町等のスポーツ大会や行事に参加し、地元住民との交流を図っています。

特に、野球部は、出場した全大会で優勝し、大活躍の一年でした。学生達の栄誉をたたえます！

○野球部（部長 北山 銀之将）

東日本農業大学校等親善球技大会 **優勝**

営農大学校長杯争奪朝野球大会 **優勝**

第52回七戸町七戸地区朝野球選手権大会 Aリーグ **優勝**

○バスケットボール部（部長 虻川 哲哉）

第44回七戸町ナイターバスケットボール大会 第一部 **2位**

○しちのへ秋まつり仮装大会 **特別賞**



大活躍した野球部の面々



暑い中で頑張った仮装大会

営大の新型コロナウイルスの感染防止対策について

卒業式終了後の3月9～19日を臨時休業としました。

期間中の出校は禁止し、学生寮も閉鎖しました。

臨時休業中の授業対応については、レポート形式などへの変更により対応し、単位取得は弾力的に運用しました。

また、危険物取扱者資格試験は延期となり（日程未定）、車両系建設機械運転技能講習は中止となりました。

今後も対策について動きがあれば、HP（ホームページ）等でお知らせします。

